

奈良県教育委員会

週報

第2363号

令和3年6月10日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
奈良県立美術館特別展「ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡」の鑑賞について	各市町村教委教育長 各学校校長	企画管理室	1
課題別人権教育研修講座の開催について	各市町村教委教育長 各学校校長	人権・地域教育課	4
令和3年度第1回体力向上ステップアップミーティングの開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各義務教育学校長 各特別支援学校長	保健体育課	6
「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」参加教員の募集について	各市町村教委教育長 各中学校長 各義務教育学校長 各高等学校長 各中等教育学校長	教育研究所	8
令和3年度奈良県立教育研究所“教育セミナー2021”～次世代の子どもたちの学びのために～の開催について	各市町村教委教育長 各学校(園)長	教育研究所	11

(次の週報は、令和3年6月24日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県立美術館特別展「ウィリアム・モリス 原風景でたどる
デザインの軌跡」の鑑賞について（通知）

このことについて、令和3年6月26日（土）から奈良県立美術館で下記のとおり特別展が開催されますので、児童及び生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

記

1 展覧会名

特別展 ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡

2 開催趣旨

芸術家、詩人、作家、思想家、社会運動家など、多彩な分野で活躍したウィリアム・モリス（William Morris 1834～1896）は、19世紀のイギリスを代表する偉人として知られている。モダン・デザインの父とも称され、芸術と生活の統一を目指してモダン・デザインを提唱したアーツ・アンド・クラフツ運動を先導した。

本展では、これまで顧みられることのなかったモリスの幼少期や学生時代にはじまり、晩年に至るまで、デザイナーとしてのモリスの生涯を紐解く。モリスの制作活動は「住まい」「学び」「働いた場所」など、その時々との環境と深いつながりをもった。本展ではモリス自身および彼の仲間たちによるデザイン・工芸作品80点に、写真家・織作峰子氏が撮影したモリスにちなむ風景を組み合わせ、そのデザインの軌跡をたどる。

3 開催場所

奈良県立美術館

〒630-8213 奈良市登大路町10-6

TEL 0742-23-3968

F A X 0 7 4 2 - 2 2 - 7 0 3 2

テレフォンサービス 0 7 4 2 - 2 3 - 1 7 0 0

ホームページ <http://www.pref.nara.jp/11842.htm>

4 会期等

会 期 令和3年6月26日(土)～8月29日(日)

休 館 日 月曜日(ただし、8月9日(月)は開館)、8月10日(火)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

5 観覧料

一 般 1, 2 0 0 円

大・高生 1, 0 0 0 円

中・小生 8 0 0 円

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体料金の設定はなし。

※ 次の方は無料

(1) 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と介助の方1人

(2) 外国人観光客(長期滞在者・留学生を含む。)と付添の観光ボランティアガイドの方

6 関連事業

(1) 講演会「ウィリアム・モリスがめざしたもの」

講師 大阪中之島美術館 館長 菅谷 富夫 氏

日時 令和3年7月11日(日)午後2時～(午後1時30分開場)

定員30名、要事前申込

会場 1階レクチャールーム

(2) 美術講座「美術とデザインー近代から現代へ」

講師 当館学芸課長 安田 篤生

日時 令和3年8月1日(日)午後2時～(午後1時30分開場)

定員30名、要事前申込

会場 1階レクチャールーム

(3) 当館学芸員によるギャラリートーク

日時 令和3年7月3日(土)、7月24日(土)、8月21日(土)

午後2時～

会場 展示室(予定)

※ 関連事業の聴講には当日観覧券が必要

※ 講演会・美術講座の応募期間・申込方法等については、奈良県立美術館ホームページ(h

<http://www.pref.nara.jp/11842.htm>) に掲載される。

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、関連事業の内容等を変更する場合がある。

7 同時開催展示（入場無料）

連携展示 奈良・町家の芸術祭はならあと 10年のあゆみー地域×環境×アート

奈良県を代表する芸術祭「はならあと」の過去の10年間のあゆみと、2020年より環境問題に焦点を当てた「地球に優しいエコロジカル」な運営の取り組みを紹介する。

会場 1階ギャラリー

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

課題別人権教育研修講座の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願い申し上げます。

記

1 趣 旨

様々な人権課題について研修することにより、人権教育推進のための資質向上を図る。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

※ 奈良県立教育研究所の研修講座（2242）と合同で実施。

3 参加対象者

県内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の教職員各校1名以上申込みこと。

4 実施方法

Google Workspace for Educationを用いたオンデマンド研修

5 動画配信期間

令和3年7月26日（月）8時30分 ～ 8月6日（金）17時15分

6 申込み方法

下記アドレスもしくはQRコードを用いて、申込みフォームに入力すること。

<https://shurl.jp/3hz3>

7 申込期間

6月10日（木）～7月9日（金）



8 内 容

	研修内容	研修区分
説明	すべての教科・領域で人権教育を進めるために ～「人権教育の手びき第62集」より～ 人権・地域教育課 指導主事 内山 努	必修
人権教育 研究指定校 実践報告	自分を生き生きと表現し、なかまと共に意欲的なくらし方のできる子に ～互いに思いや考えを聴き合うことによって、 学び合い、考えを深め合える授業づくりを目指して～ 桜井市立桜井南小学校 人権尊重の視点に立つ学校づくり ～自尊感情の醸成と集団づくりを推進することから～ 天理市立南中学校	選択
講演	発達障害と愛着障害の理解と支援 和歌山大学教育学部教授 米澤 好史 氏 SDGsと人権（仮題） KANSAI-SDGs市民アジェンダ座長 近畿大学准教授 新田 和宏 氏 感染症と差別 ～ハンセン病の歴史に学ぶ～ 天理大学名誉教授 池田 士郎 氏	選択

※ 【説明】の視聴は必修とし、【実践報告】、【講演】はそれぞれ1本以上を選択し、視聴すること。

9 受講にあたっての留意事項

- (1) クラスルームへの登録を確認するので、7月19日(月)までにクラスルームに参加すること(いいネットならのアカウントアドレスに届く招待メールから手続き)。
- (2) 研修資料をクラスルームのストリームに掲載するので、事前に印刷すること。
- (3) 実践報告及び講演内容の録画・録音等、著作権を侵害する行為は禁止する。
- (4) フォームによるふりかえりシートの提出(ストリームに掲載)をもって、出席を確認する。8月11日(水)までに提出すること。

10 問い合わせ先

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局人権・地域教育課 人権教育係

TEL 0742-27-9858 FAX 0742-23-8609

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各義務教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和3年度第1回体力向上ステップアップミーティングの 開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

小学校教員が、奈良県児童の体力の現状や課題、体力向上の取組についての理解を深め、各学校における体力向上の取組や体育指導の充実と発展を図ることを目的とする。

また、各運動領域の実技研修や学校体育活動全般に関わるワークショップ、各校の体育的課題についての情報交換を通して、教員の指導力と資質向上に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県体力向上推進連絡会

3 開催期間

令和3年7月1日（木）～令和3年7月30日（金）

4 参加対象者

県内小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部の教員及び中学校、義務教育学校後期課程等で児童の体育授業を担当する教員（各校1名以上の参加を原則とする。）

5 内 容

動画①「本県児童の体力の現状について」

動画②「感染拡大防止対策を講じたマット運動の活動例」

6 申込方法

開催期間内に下記のクラスコードからGoogle Workspace for EducationのClassroomに参加する。

【クラスコード：nvjx6bs】

7 その他

- (1) 本研修の通信にかかる通信費等の費用については、負担しない。
- (2) **動画視聴後のアンケート提出により、参加したものとする。**
- (3) 本研修に関する問合せについては、下記宛てに連絡すること。

奈良県教育委員会事務局保健体育課 学校体育係

TEL 0742-27-9861

各市町村教委教育長
各 中 学 校 長
各 義 務 教 育 学 校 長
各 高 等 学 校 長
各 中 等 教 育 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」 参加教員の募集について（通知）

このことについて、下記のとおり募集しますので、関係教職員へ周知するとともに、応募についてよろしくをお願いします。

記

1 趣 旨

奈良県の中学校、高等学校の生徒による科学研究実践活動の一層の活性化・推進を図るために設置された科学研究実践活動サポートチーム「サイエンスチームなら」に参加する県内中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、中等教育学校の教員を募集する。

2 参加対象者

県内中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、中等教育学校の教員

3 募集人員

- (1) 中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程教員 4名程度
- (2) 高等学校、中等教育学校後期課程教員 8名程度

4 活動期間

令和3年6月14日（月）～令和4年3月31日（木）

5 活動内容

- (1) 生徒の科学研究実践活動の推進のため、以下の役割を担う。
 - ア 所属校における科学研究実践活動の指導（理科部・天体部・数学部、農業クラブ等の

部活動の指導、課題研究の指導等)

- イ 生徒の研究発表会及び各種コンテスト（学生科学賞等）への参加
- ウ 県立教育研究所にて実施される科学研究報告会及び発表会への参加（必須）
- エ 日常の担当教科における指導の充実

(2) 上記(1)の役割を担うため、以下の支援を受ける。

- ア 生徒の課題研究に関する支援
 - ・研究用機材や書籍等の購入費用、計測機器等の貸与等
- イ 生徒の科学研究実践力の向上につながる指導力向上に関する支援
 - ・県内の研究機関や大学等教員の紹介、研究室等見学や施設利用の仲介
- ウ 専門性の向上につながる希望分野の研修に関する支援
 - ・県内大学教員、博物館学芸員、研究機関研究員等の紹介
 - ・講師招聘に関する謝金と旅費
- エ 課題研究の発表を目的とした学会等への派遣に関する支援
 - ・発表用ポスターの用紙提供と印刷（A0サイズまで）

6 その他

活動内容の実施に係る経費の一部は、県立教育研究所が負担する。

（負担の一例：研究用機材や書籍等の購入費用として、1校につき1万円程度）

7 応募手続及び書類提出先

(1) 応募に必要な書類

別紙様式

(2) 提出先

〒636-0343 磯城郡田原本町秦庄22-1

県立教育研究所 教育情報化推進部 「サイエンスチームなら」係

(3) 応募期日等

令和3年6月25日（金）までに、(1)の書類を提出すること。

(4) 問合せ先

県立教育研究所 教育情報化推進部 学習指導係

TEL 0744-33-8903

(別紙様式)

第 号
令和3年 月 日

県立教育研究所長 殿

学校長

「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」
参加申込書

標記プロジェクトについて、下記のとおり希望がありましたので申請します。

記

応募者 職・名前	
連絡先 (教員メールアドレス)	
これまでの活動 (参加生徒数・研究テーマ等)	
取り組みたい内容	
希望する支援内容	

各市町村教委教育長 }
 各学校（園）長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和3年度奈良県立教育研究所“教育セミナー2021”
 ～次世代の子どもたちの学びのために～の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教職員へ周知するとともに、参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

本県教育に関する課題解決を目指して、令和2年度に指導主事、長期研修員等が行った調査研究の成果について報告するとともに、1人1台端末を活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、県内教育関係者等の理解を深める機会とする。

- 2 対 象 ① 県内教育関係者（「いいネットなら」のアカウント所持者）
 ② 教育に関心のある方（①以外）

- 3 期 日 令和3年7月21日（水）

4 内容及び参加対象

内容		参加対象
第1部 (ライブ配信)	開会式 全体講演	①及び②
第2部 (オンデマンド)	研究発表等	①

- 5 申込み 県立教育研究所のWebサイトから、申込フォームにより申し込む。

締切：令和3年7月14日（水）正午

令和3年7月19日（月）にメールにて、①の申込者にはClassroomへの招待リンクを、②の申込者にはZoomの参加URLを送付する。

6 内容及び日程

<第1部> Zoomによるライブ配信

13:00～13:10 開会式

13:10～14:40 全体講演

講師：東京学芸大学 教育学部

准教授 高橋 純 氏

演題：「生涯にわたって能動的に学び続けるための
1人1台端末の活用」

<第2部> Classroomによるオンデマンド型動画配信

14:40～ 随時視聴 研究発表（別表参照）

・県立教育研究所の取組等

・大学院研修研究報告

新学習指導要領ワンポイント講座（各教科等）

7 その他

- (1) 参加対象の①に対しては、Zoomの参加URLをClassroom内にて知らせる。
- (2) 第1部は定員があるため、申込者多数の場合は先着順とする。
- (3) 第2部の動画は、令和3年8月20日（金）までClassroom内で公開する。
- (4) 本セミナーに参加する環境等は各自で準備すること。また、参加に係る通信費等についても、教育研究所は負担しない。

8 問合せ先

県立教育研究所 教育情報化推進部 学習指導係

TEL 0744-33-8903

発 表 主 題
発 表 者
<p>【県立教育研究所 学習指導（高等学校・国語）】</p> <p>アクション・リサーチの手法を用いた指導力向上のための協働的な取組</p> <p>－対話を通して思考を深める国語科の取組を中心に－</p>
<p>県立桜井高等学校 教諭 戸田翔太郎</p> <p>県立教育研究所 指導主事 小岩 智子</p>
<p>【県立教育研究所 教員研修】</p> <p>小学校若手教員育成研修の取組について</p> <p>－主体的・協働的な学び合いによる2年目教員の資質・能力の向上を目指して－</p>
<p>県立教育研究所 指導主事 廣野 泰清</p>
<p>【県立教育研究所 教育相談】</p> <p>不登校児童生徒教育支援プログラム</p>
<p>県立教育研究所 係長 香美 美穂</p>
<p>【大学院研修研究報告 学習指導（小学校・国語）】</p> <p>小学校国語科における説明的文章の読解方略指導プログラムの提案</p> <p>－読み方を身に付け、自覚的に用いることができる子どもの育成を目指して－</p>
<p>生駒市立あすか野小学校 教諭 大森 康貴</p>
<p>【大学院研修研究報告 特別支援教育（小学校）】</p> <p>小学校特別支援学級における児童の強みに着目した自立活動の取組</p> <p>－個々の課題解決に向け個別の指導計画を生かして－</p>
<p>奈良市立飛鳥小学校 教諭 早水さゆり</p>
<p>【大学院研修研究報告 学習指導（小学校）】</p> <p>異文化理解教育の視点を取り入れた教科等横断的な取組</p> <p>－ALTの文化背景を題材として－</p>
<p>斑鳩町立斑鳩東小学校 教諭 水巻 雄介</p>
<p>【大学院研修研究報告 特別支援教育（小学校）】</p> <p>UDLガイドラインに基づく授業の提案</p> <p>－「共同学習」の側面に着目した交流及び共同学習において－</p>
<p>大和高田市立高田小学校 教諭 安里 健志</p>

【大学院研修研究報告 学習指導（高等学校・数学）】

高等学校数学教育におけるICTの効果的な活用について

－興味・関心の向上や実感の伴う深い理解に関する生徒の意識変容－

県立郡山高等学校 教諭 山岡 昂

【大学院研修研究報告 学習指導（小学校）】

算数・数学科授業における思考変容の質的把握の方法に関する研究

平安女学院大学 子ども教育学部 子ども教育学科 助教 中尾 真也

(元 香芝市立真美ヶ丘東小学校 教諭)

【大学院研修研究報告 学習指導（高等学校・国語）】

「小説とは何か」を考える －小説論の比較読みを通して－

県立香芝高等学校 教諭 吉村 惇